

別紙

1. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	川口鍋島線改良工事事業	島田市	5,067,000円	5,067,000円	総事業費 7,344,000円

2. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	川口鍋島線改良工事事業	
交付金事業者名		島田市	
交付金事業実施場所	島田市 身成 地内		
交付金事業の概要	平成25年度の豪雨により当該路線の一部区間で切土法面の崩壊が起こり、災害復旧を行いました。崩壊箇所前後のモルタル吹付けにおいても、亀裂や道路側溝の変状が見られ、今後の降雨により崩壊する可能性があります。このため、早急に調査を実施し調査結果に応じた対策工事を行う必要があります。 平成30年度施工延長 20m		
交付金事業に関する市町の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第2次島田市総合計画（平成30年度～平成37年度） 前期基本計画（平成30年度～平成33年度） 6 都市基盤 6-1 安全で快適な生活基盤を整える 1. 生活道路の整備を計画的に進めます 日常生活に欠くことのできない道路について、幅員が狭い箇所や舗装の劣化が激しい箇所などを計画的に改修していきます。</p> <p>目標： 法面崩落の危険度（＝劣化部面積割合）（％） 現状77.3％（平成29年度）劣化部面積426.07㎡／調査箇所面積551.39㎡ 目標0％（平成33年度）</p>		
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	平成32年度
事業期間の設定理由	工事完了までに3年間を要するため。		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	平成33年度	
	法面崩落の危険度0%	法面崩落の危険度 (=劣化部面積割合)(%)	成果実績	%	0		
			目標値	%	0		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	計画路線が整備された状態での評価が妥当であるため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	無						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	工事進捗率:工事实績面積/工事計画面積×100(%)	活動実績	%	100			
		活動見込	%	100			
		達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等	平成30年度	平成31年度	平成32年度	備考			
総事業費	7,344,000						
交付金充当額	5,067,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	5,067,000						
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	法面工事	格付公募型一般競争入札	栗原建材産業株式会社 (島田市)	7,344,000			

交付金事業の担当課室	都市基盤部 建設課
交付金事業の評価課室	都市基盤部 建設課